

# 4 April 2014 第720号 平成26年4月1日発行 （毎月1日発行）

# 広報 鮎川

Public Relations SAMEGAWA



【特集】  
平成26年度  
当初  
予算



4 April 2014

第720号 平成26年4月1日発行

〒500-8401 富山県富山市鮎川町1-1-1 鮎川町庁舎5階5号室



結婚しました

## Happy File.09 Wedding

矢吹聖さん 眞美子さん

赤坂西野宇宮沢 / 平成25年11月結婚

- 奥様の出身地はどちらですか？ … 白河市です。結婚して初めて鮎川村に来ました。のどかな所という印象でした。
- 2人が知り合ったきっかけは？ … 友人の紹介で知り合いました。一緒にいて自然体でいられることが結婚の決め手でした。
- 出会ったときのお互いの第一印象は？ … (夫→妻) 元気で明るい人 (妻→夫) 気さくで話しかけやすい人
- 子どもは何人ほしいですか？ … 男の子と女の子、1人ずつほしいです。
- 理想の家庭は？ … 常に笑顔がある明るい家庭にしたいです。子どもができたら、新婚旅行で行った沖縄県にまた行きたいと思っています。

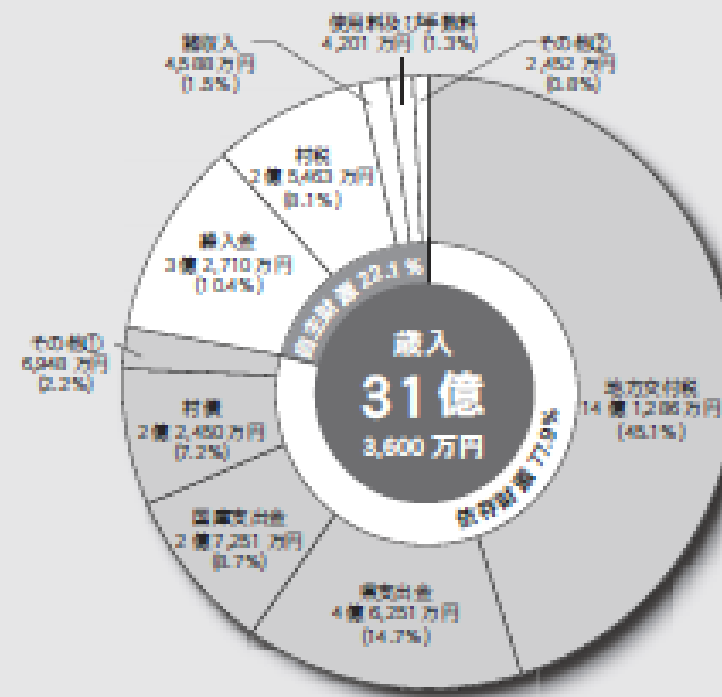
### こちら 村長室

▼四月からの診療報酬の改定は、高齢化で医療や介護を必要とする人が爆発的に増えることへの対応策となります。医師や介護施設の数が必要の伸びに追いつかず、国や自治体の財政を圧迫します。一人当たりの医療費で見ると、七十五歳以上は年間八十九万円で六十五歳未満の五倍、費用を節減することも医師や看護師、介護職を増やすことも容易でないことです。▼国が目指す高齢者の将来像は、病院中心の形を見直し、「時々入院、ほぼ在宅」。患者が自宅で暮らすことを基本とし、入院が必要でも短期間にする医療の形。病院に駆け込み面倒を見てもらう「病院完結型」から、かかりつけ医や看護師が患者を定期的に訪ねて診察する「地域完結型」に変えていく改革が動き出します。▼私たち村民一人一人が日々の生活に喜びや生きがいを見いだし、また体力維持に努めていけるような村政の推進に努力しなければならぬと考えさせられ、意を新たにしているところです。

大柴 勝弘

# 当初予算

## 歳入



歳入は、「自主財源」と「依存財源」に分けられます。

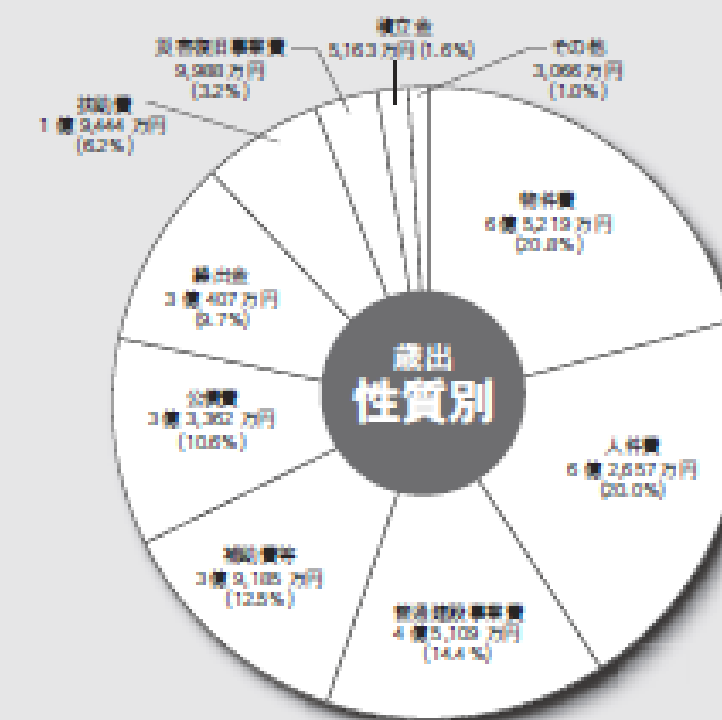
自主財源は、村税をはじめ村が自主的に収入できるお金で、依存財源は国や県から交付されるお金や借金をいいます。自主財源が多いほど、村の運営は安定し、独自性を保つことができます。

今年度は、国や県の補助金が前年度に比べ増加したほか、財政調整基金や東日本大震災復興基金など各種基金からの繰入金が増加しています。

また、村税や使用料および手数料、諸収入は前年度と同程度となり、村債については減少しています。

一般会計 **総額 31億3,600万円** 前年度比 7.5%増

## 歳出



歳出予算のうち、普通建設事業費が前年度に比べ大幅に増えました(41.8%増)。鹿角平観光牧場内のクロスカントリーコースの増設やコテージの新築、村道や農道の舗装・改良工事、小・中学校施設の修繕工事などを行います。

また、農用地や山林、住宅の除染などの各種委託料、臨時職員の賃金、施設の光熱水費、燃料費などが伸び、物件費全体では16.1%の増加となっています。

一方で、村の借金を返済する公債費や職員などの給料を支払う人件費は、それぞれ前年度に比べ減少しました。

### 用語解説

#### 【歳入関連】

- 自主財源…村税(村民税や固定資産税など村の税金)や使用料(保育料や住宅使用料など)、財産収入、寄附金など村が自ら確保できるお金。
- 依存財源…地方交付税や国庫支出金、県支出金、地方債など国や県の基準に基づき交付され、割り当てられるお金。
- 地方交付税…すべての自治体が一定水準で行政サービスを提供できるように国から配分されるお金。普通交付税と特別交付税の2つからなる。
- 繰入金…各種基金から繰り入れるお金。
- 村債(地方債)…道路改良や住宅建設、水道整備などのさまざまな事業を行うために長期借り入れるお金。

#### 【歳出関連】

- 物件費…委託料や消耗品、備品の購入、臨時職員の賃金などに使われるお金。
- 人件費…職員の給料や手当、社会保険料、議員や各種委員の報酬などに使われるお金。
- 普通建設事業費…道路や橋りょう、各種施設などの建設事業に使われるお金。
- 補助費等…各種団体への補助金、村が加盟する団体などの負担金に使われるお金。
- 公債費…村債の元利償還金。
- 繰出金…一般会計から特別会計へ繰り出すお金。
- 扶助費…高齢者や障害者などの支援、子どもや妊産婦の医療費などに使われるお金。

#### ■会計別予算の状況

会計別	予算額	対前年度比	増減率(%)
一般会計	31億3,600万円	2億1,800万円	7.5
特別会計	13億1,324万円	3,012万円	2.3
国民健康保険特別会計	4億6,124万円	△910万円	△1.9
国民健康保険特別会計	7,069万円	△271万円	△3.7
農林水産事業	1億4,900万円	3,725万円	33.3
村営バス事業	771万円	59万円	8.3
部落排水事業	3,102万円	47万円	1.5
介護保険	4億3,897万円	1,536万円	3.6
交通施設	1,410万円	41万円	3.0
学校給食センター	1億419万円	△1,390万円	△11.8
後期高齢者医療	3,632万円	175万円	5.1
予算総額	44億4,924万円	2億4,812万円	5.9

村民1人あたりに使われるお金は **802,867円** です。

民生費	159,181円 (4,041円/人)	教育費	72,521円 (1,812円/人)
農林水産費	133,702円 (3,328円/人)	消防費	37,223円 (922円/人)
総務費	118,887円 (2,978円/人)	土木費	34,946円 (866円/人)
衛生費	86,017円 (2,118円/人)	商工費	27,967円 (695円/人)
公債費	85,413円 (2,118円/人)	その他	47,030円 (1,168円/人)

※一般会計のみ、H26.3.1現在の人口3,906人で計算

平成26年度の村づくりがスタートしました。一般会計の当初予算は、25年度に比べ2億1,800万円(7.5%)増の31億3,600万円となりました。26年度は第3次村振興計画の最終年度であるため、計画に掲げた目標の達成に向けて総まとめを行うとともに、24年3月に策定した村復興計画に基づき東日本大震災からの復興を着実に進めていきます。

# お金の使いみち



## 【衛生費】 3億3,598万円

保健事業や予防接種、環境衛生などのため



## 【総務費】 4億6,437万円

選挙、戸籍、徴税、広報紙発行などのため



## 【農林水産業費】 5億2,224万円

農林業の振興や農林道の整備などのため



## 【民生費】 6億2,168万円

高齢者や子ども、障がい者などの福祉のため

- 東白衛生組合・東白斎苑運営費 6,797万円
- 住宅周辺除染事業 4,000万円
- 乳幼児・妊産婦医療費助成事業 1,475万円
- 住民健康診査事業 1,443万円
- 小児インフルエンザ予防接種事業 130万円

- 行政区振興事業 1,518万円
- 生活バス路線運行事業 1,223万円
- 福島県知事選挙費 516万円
- 第4次振興計画策定事業 292万円
- 住宅用太陽光発電設備設置補助事業 200万円

- 中山間地域等直接支払制度事業 1億763万円
- 森林放射性物質対策事業 4,539万円
- 農用地除染事業 3,230万円
- 大豆振興対策事業 1,349万円
- 米の全袋検査推進事業 1,212万円

- こどもセンター運営費 1億5,145万円
- 障がい者福祉事業 9,383万円
- 高齢者生活支援事業 795万円
- 敬老祝金支給・敬老会開催事業 590万円
- 乳幼児紙おむつ給付事業 312万円



## 【商工費】 1億924万円

商工業の振興や観光施設の整備などのため



## 【土木費】 1億3,650万円

道路や住宅を整備、維持するため



## 【消防費】 1億4,539万円

消防施設の整備や消防活動のため



## 【教育費】 2億8,327万円

学校教育や生涯学習、体育振興などのため

- クロスカントリーコース整備事業 3,973万円
- 鹿角平観光牧場コテージ整備事業 2,214万円
- 鹿角平遊歩道等整備事業 810万円
- 観光振興事業 600万円
- 商工業振興事業 545万円

- 村道鯉川中学校線他1路線舗装工事 6,400万円
- 村道維持補修事業 1,000万円
- 道路環境美化事業 850万円
- 滑ノ入団地整備事業 460万円
- 日陰林解消事業 200万円

- 広域常備消防運営費 7,712万円
- 消防団員防火服購入事業 1,599万円
- 防火水槽設置事業 950万円
- 小型動力ポンプ積載車整備事業 616万円
- 消防車庫整備事業 604万円

- 青生野小太陽光発電設備設置事業 3,250万円
- 小・中学校施設管理事業 3,014万円
- 公民館暖房設備改修事業 904万円
- 基礎学力・英語力向上推進事業 741万円
- 公民館事業 304万円

# 村づくりの新たなステージに向かって 第4次鮫川村振興計画の策定へ

**現** 在の村づくりの指針である「第3次鮫川村振興計画」（平成17年度～26年度）は今年度が最終年度となります。振興計画は福祉、保健、教育、産業、土木、防災など村政全般にわたり、基本的な村づくりの方向性を示す全体計画であり、村づくりを進める上で最上位の計画です。

村では、平成27年度から10年間の村づくりの指針となる「第4次鮫川村振興計画」の策定に向けて準備を進めています。昨年度は、新しい振興計画策定のための基礎的な資料とするため、無作為に抽出した18歳以上の村民を対象に、村づくりについてのアンケート調査を実施しました。また、鮫川中学校の

全生徒を対象にアンケート調査も行いました。

さらに、新たな計画をつくるにあたって、現在の振興計画に基づき進めてきた過去9年間の取り組みについて確認するため、現計画に掲げられた施策や事業の達成状況について点検・評価を行いました。

アンケートの結果や現計画の点検・評価の結果については、改めて村民の皆さんにお知らせしていきます。

## 計画の策定と期間

振興計画は、「基本構想」と「基本計画」により構成され、計画の期間は、平成27年度から平成36年度までの10年間とします。基本構想は、村の将来像を示すとともに、これらを実現していくための施策の長期的・基本的な方向性を明らかにし、これから村民の皆さんと村が一体と

なって進めていく行政の指針となるものです。

基本計画は、基本構想の実現のために必要な計画期間中の施策の方向を体系的に整理したもので、村政を総合的かつ計画的に進めていくための指針とするとともに、各種計画や施策の基本となるものです。

## 策定の流れ

村では、振興計画の策定を次のような流れで進めていきます。

- 1 現状と課題の把握**  
現計画に掲げられている各種施策や事業の達成度を点検し、残された課題などを整理します。また、村民アンケートの結果を分析し、今後の村づくりの方向性を考える資料とします。
- 2 広聴と振興計画原案の策定**  
できるだけ多くの村民の意見が計画に反映できるように



鮫川村の将来について  
一緒に考えていきましょう。  
より良い村にするために…



努力、振興計画原案を皆さんと作り上げていきます。

- 「村づくり委員会」と「策定委員会」…一般村民で構成する「村づくり委員会」と役員職員で構成する「策定委員会」が何度も議論を重ねながら、計画を練り上げていきます。村づくり委員会と策定委員会は、振興計画を作り上げていく上で、「車の両輪」のようなものです。
- 住民懇談会：行政区ごとに住民懇談会を開催し、多くの村民から直接意見を聞く機会を設けます。さらに、小・中学校のPTAや各種

団体、企業などからも幅広く意見を聞きます。

- 必要に応じて講演会や研修会を開催します。
- ③ 村振興計画審議会  
村づくり委員会と策定委員会によりまとめられた振興計画（案）は、村振興計画審議会に提出し、意見を求めます。なお、審議会の委員は、条例により議員や一般村民、学識経験者などで構成されます。振興計画（案）は、審議会の意見などを受けた後、最終的に議会で提案され、議決されて決定します。
- ④ 村企画調整課 ☎ 49・3115

一緒に計画を作り上げる  
村づくり委員を募集します

「鮫川村をよくしたい」「もっと魅力ある村にしたい」という思いをお持ちの方は、ぜひ応募してください。

**応募資格** 鮫川村在住で、村の未来について、まじめに一緒に考えていただける18歳以上の方ならどなたでも応募できます。

**募集人数** 20人程度  
**活動内容** 振興計画（案）がよりよいものになるよう参加した皆さんで意見を出し合い、議論していただきます。会議は、月2回程度。参加者ができるだけ集まりやすい曜日や時間に開催します。

**活動期間** 原則として平成26年4月下旬から約半年間

**申込方法** 役場企画調整課にある申込用紙に必要事項を記入し、申し込んでください。申込用紙は、村ホームページからダウンロードすることもできます。

**申込期限** 平成26年4月15日（火）まで

☎ 村企画調整課 ☎ 49・3115

# 萌力

興味は偉大なり

最終回

鮫川村で約一年間を過ごした緑のふるさと協力の隊の遠山陽子さん。見知らぬ土地で、さまざまなことに挑戦し、体験をしました。その中でたくさんの人や食、自然との出会いがありました。今回、活動のまとめとして、一年間を振り返ってもらいました。陽子さんの目には、どのように鮫川村が映ったのでしょうか。陽子さんの鮫川村体験記「萌力」、最終回です。

## おいしい食べ物と出会えた鮫川村春

鮫川村での生活は、迷子と共にあったと言っても過言ではありません。来て三日目には三時間半の迷子になり、買い物に出れば常にナビのお世話になり、覚えたと覚えればまた迷子になっていました。しかし、知らない道を進み知っている所

に出ると、またひとつ鮫川村の道を知ることができたとうれしくなりました。

また、徳田、ヨーグルト菌と友達になりました。特に徳田は思っていた以上に活用の幅が広くて驚きました。味噌や甘酒はもちろんです。が、塩麹、醤油麹、時には煮物に砂糖の代わりとして使いました。さらに、初めて体験した味噌作りは、量の多さにあせんとしました。

鮫川村に来るまで味噌一掃なんて見たことがなかったのでも驚きました。このとき、味噌作りは体力が必要と知りました。

五月になり、大好きな山菜採り。もちろん採るだけでなく、食べることも好きです。しかし、きちんと測っているから安心なのは分かっていたのですが、常に放射線量を気にする悲しさ。これが原発事故の影響な

のか」と実感しました。基準値以上で食べられなかったコシアブラは、漬物の材料でもあっただけに残念でした。

鮫川村に来てから、たくさんのおいしいものを食べました。産直の野菜はもちろんです。じゅうなんや漬み餅、柏餅など、実家に居たときよりもおいしいものを知ったのではないかと思います。食べ物との距離が近い鮫川村だからこそ、知って食べることができたのだと思います。

に行く機会がありました。私が唯一覚えた鮫川村の昔話だと思えます。今は池がありませんが、雑木林と植樹林の境がはっきり見られる景色は面白かったです。

「ホタルを見たことはあったけど、ここまで多くなかったな」とホタルの光と数に感動しました。また、初めてホタルを捕まえることができて、とにかくうれしかったんです。そして、見上げた空の星の多さに驚き、

感動しました。横になって眺めようと思えば、いつまでも眺めていられると思えました。

七月を迎えて、シンヨ漬のメインとなるキヌウリ漬の季節になりました。失敗もしましたがどうにか完成しました。このころは、村のいたる所に山百合が咲いていました。鬼百合は見ることがありましたが、山百合は初めて見ました。大きくてきれいだと感心しました。一本の茎に大量の花がついている様子は、すごいとしか言葉えませんでした。

八月、遠くから見ることが多かった花火大会。鮫川村の花火大会は花火の近さに驚きました。また、供養花火や起業を祝って仲間の花火を贈ったり、誰かを想ってあげる花火は一層きれいだと感じました。人と人とのつながりで作る花火大会は、花火の近さと同じくらい人と人との距離も近いのかなと思いました。

秋の味覚探し。アケビやクルミ、クリといった味覚を恵んで探してきました。初めて食べたアケビはとてもおいしくて感動しました。また、探してみると村のあちこちに木の实があることに驚き、気づかないで通り過ぎてしまうのはもったいないと思いました。

## 秋

も手伝わってもらったので、一人で作るのはまだまだ難しいです。機会があったら一人で頑張ってみようと思いました。

十一月には、「アイディア料理コンテスト」「スロフードパーティー」に参加しました。その中で一番うれしかったのは、作ったケーキをおいしいと言ってもらったこと、鮫川村のおいしいものをお腹いっぱい食べられたことです。その満足感はコンテスト入賞を上回りました。一つ不満があるとするならば、食べたいものが多すぎて全種類食べられなかったことです。胃袋が三つくらいあればいいのにと思わずにはいられません。



4. 齊藤一さん（新潟）の案内で養生野小学校の子どもたちと「鮫川村」を探検  
5. 村の花「山百合」が咲き出していました  
6. 夏の夜空に咲いた花火



1. 松本友樹さん（新潟）の子どもたち、味噌作り体験  
2. 味噌作りを教えてもらった陽子の子どもさん（新潟）、漬み餅や新子の作り方も教えてもらいました  
3. 収穫から収穫まで一緒に体験した鮫川小学校の子供たち





1. 「若者のふるさと協力隊」として鮫川村を訪れた友人。稲刈りを体験しました。
2. 初めて作った干し柿。皮をむくのが大変でした。
3. たんがら作りのお師匠様・緑川米治さん（内ヶ堰）。干し柿や風車などの竹細工も教えてもらいました。
4. 収穫の秋ということでクリやクルミ、アケビなどを採り回りました。
5. クルミの殻で作ったキーホルダー。殻が硬く、穴を空けるのに苦労しました。
6. 凍み餅作りを体験。初めて食べましたが、おいしかったです。
7. バレンタインデーに作ったチョコレート。たくさんの方に「おいしい」と褒めてもらって、うれしかったです。

干し柿作りにも挑戦しました。百個ほど作り、よくこれだけ皮をむいたと思った一方、食べられるだろうかと不安になりました。しかし、二月が終わるころには一人で半分以上食べてしまっていたのだから驚きです。食べた友人もおいしいと言ってくれました。できれば、干し柿を使ったお菓子を考えてみたいと思いました。多くの家で百個以上の干

し柿がぶら下がっていたことに、「またまた根を上げるのは早かった」とシロツクを受けました。

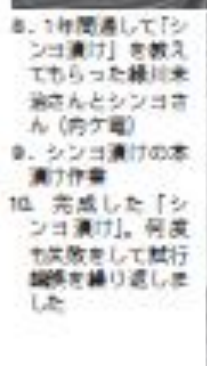
**1年間の活動の集大成へ**

十二月は一年間やってきたことを形にするとき！

シシヨ漬けの本漬けに挑戦です。緑川シシヨさんたち塩加減をみてもらいながら作ったので、少し塩辛

いけど、それなりのものになりました。

「今度は教えてもらった調味料の分量をもとに、自分たちだけで挑戦！」と意気込みましたが、結果は大失敗。しかし、失敗をしたからこそ、脱水して水気を飛ばすことが重要だと分かりました。いくつかの失敗をしましたが、得たものはたくさんありました。そして、一年間のメモと写真をもとにシシヨ漬けのレシピ



8. 1時間通して「シシヨ漬け」を教え、もらった緑川米治さんとシシヨさん（内ヶ堰）
9. シシヨ漬けの本漬け作業
10. 完成した「シシヨ漬け」。何枚も失敗を繰り返して

を制作しました。

一月になり、寒さが厳しくなると凍み餅作り。出来上がった凍み餅はとてもおいしくて、感激しました。また、凍み餅はゴボツ葉（オヤマボクチ）がつなぎとなっていて、凍み餅作りに欠かせない重要なものだと分かりました。ゴボツ葉はあく抜きが大変でした。昔の人は、よくゴボツ葉をおうと考えたものだと思心しました。

保存食なので常温で保存ができ、一年はもつと聞いてすごいなと思いました。そして、凍み餅はつきたてで食べるより、凍みさせて食べた方がおいしいです。私が小正月の団子押しで思い出すのは、地元の「どんどん焼き」です。子どもや大人が団子を焼く火の回りで甘酒を手立ち話とい

うのが私のふるさとの光景でした。しかし、鮫川村では団子を丸ではなく四角に切るほか、ねじり餅やせんべいを吊るしていたので、カルチャーショックを受けました。しかし、見たことのない形にウキウキしまし

た。飾り終えたミズキは、梅の花が咲いたようで梅の香りが漂ってきそうでした。まるで、春がやってきたみたいでした。

二月のパレンタインデーは、個人的に毎年欠かせない行事です。いろいろなチョコレートを作りました。手始めでも売らせていただけで、うれしい限りでした。何より試作ができ、たくさんの方に「おいしい」と言ってもらえたおかげで今年も楽しいパレンタインデーを過ごすことができました。

つる餅作りは材料を集めるのが一番大変で、体力と力があると思いました。材料が集まったら、綱目に気をつけてカッコよく編んでいきます。完成したつる餅のかわいさに思わず自撮り自賛してしまいました。

**鮫川村の皆さんに感謝でいっぱい**

私にとって、鮫川村はマイペースな私がマイペースなまま生活することを許してくれる場所でした。鮫川村に浸って生活した日々は、紹介しきれないほどいろいろなことがありました。一年を振り返るまで、まったく気づいていなかったいろいろな経験をしていくことに私自身驚いています。しかし、それくらい鮫川村は体感時間がゆつくりなのではないかと思心しました。

私自身いたらない点もたくさんあったと思います。それでも温かく迎えてくれた皆さんには、言いきれないくらいの感謝でいっぱい

ふらりと遊びに来た時には、一緒にお茶が飲めたらうれしいです。一年間、ありがとうございました。



こどもセンターで団子押しを体験

## 村公式ホームページを リニューアルしました

【URL】 <http://www.vill.samegawa.fukushima.jp/>

### ■トップページ

トップページを「観光情報」と「暮らし・行政情報」の2つに分け、それぞれに入口を設けました。さらに見やすく、必要な情報を探しやすくしました。



4月1日（火）から村公式ホームページを全面的にリニューアルし、公開しています。トップページのデザインを一新することで、簡単に知りたい情報にアクセスできるようにしたほか、見やすさも向上させ、さらに使いやすいホームページとなりました。また、

パソコンだけではなく、携帯電話やスマートフォンからもアクセスできます。なお、現在使用しているURLは変更ありませんので、引き続き上記のURLでご覧ください。

■村企画調整課 49・3115



### 新たな機能が追加

■鮫川村公式 Facebook  
村の旬な観光・イベント情報やJ-ALERT（全国瞬時警報システム）からの災害情報などを発信します。

■登録制メールサービス  
あらかじめ登録した方々の携帯電話などに観光情報や村で発生した災害情報などを電子メールで配信します。登録方法については改めてお知らせします。

## 仮設焼却施設の 本格運転を再開しました

第11回仮設焼却炉監視委員会を3月17日（月）に開催しました。会議では、1月30日から3月14日まで実施した仮設焼却炉確認運転の結果および本格運転の進め方について、環境省から村監視委員会に説明がありました。

委員からは「焼却対象物と焼却灰の放射性セシウム濃度について」「教育・訓練について」「セメント固型化灰の保管方法等について」の質問がありました。全員が本格運転に賛成しました。

村監視委員会の結果を受け、本格運転の再開について環境省と村が協議した結果、本格運転を3月18日（火）から再開しました。

また、本格運転に先立ち、採取した排ガスの放射性セシウムおよびダイオキシン類の分析、仮設焼却施設周辺の水および土壌の検査を行いました。さらに、仮設焼却施設周辺の空間線量については継続

的に実施しています。測定結果などについては、次のとおりです。

■なお、確認運転の結果および本格運転の進め方については、村と環境省のホームページからダウンロードできます。

■村地域整備課環境係 49・31196

### ■施設周辺の空間線量（3月20日実測）【μSv/h】

モニタリングポスト測定値	施設周辺	測定値	施設周辺	測定値
仮設焼却炉入口	0.10	物設東側 120m	0.10	
青生野小学校	0.11	物設南側 120m	0.14	
朝日山登山道入口	0.11	物設西側 120m	0.16	
青生野保育園	0.16	物設北側 120m	0.18	
鹿角平観光牧場	0.09	仮置場看板付近	0.10	
		石久保線起点	0.14	
		石久保線終点	0.14	
		和協管理棟付近	0.11	

### ■排ガスの分析結果

放射能	採取日	採取場所	管理値（村独自）	測定結果
放射性セシウム濃度	2月25日（火）	バグフィルター出口	2Bq/m <sup>3</sup> N以下（X1）	不検出（X2）
ダイオキシン類濃度	2月25日（火）	バグフィルター出口	5ng-TEQ/m <sup>3</sup> N	0.00051ng-TEQ/m <sup>3</sup> N

（X1）濃度中の測定部分の10分の1以下の値 （X2）検出下限値は0.74 Bq/m<sup>3</sup>N未満

### ■施設周辺の放射性物質濃度（村独自）

放射能	採取日	採取場所	検出下限値 [Bq/kg]	測定結果 [Bq/kg]
沢水	3月17日（月）	久慈川水系、鮫川水系	3.06～4.27	不検出～7
土壌	3月17日（月）	施設の4方向 120m	2.18～3.22	52～593

### 国保診療所の 新しいお医者さん



佐藤 馨 先生

4月1日（火）から村診療所に着任した佐藤馨です。よろしくお願ひします。患者さんの考えや悩みを聞き、薬に頼りすぎることなく、病気の治し方や健康の保ち方を提案していきたいと考えています。私も鮫川村民の一員になったので、要望などがあれば遠慮なく話してください。

■国保診療所の新診療体制  
診療時間 ▼月曜日～金曜日  
日：午前8時30分～正午、午後1時30分～午後5時  
▼土曜日：午前8時30分～正午

担当医 ▼月・火・土曜日  
：佐藤馨先生 ▼水・木・金曜日：北崎先生

■村国民健康保険診療所  
49・2028

思い出の学び舎を築立つ  
村内小・中学校で卒業証書授与式

村内小・中学校の卒業式は、鯉川中学校が3月13日、青生野・鯉川両小学校では、同20日に各校体育館で行われました。

このうち鯉川中学校では36人（男子17人、女子19人）の生徒が晴れて卒業。佐藤勝久校長から卒業生一人一人に卒業証書が手渡されました。なお、鯉川小学校（八代之室校長）では32人（男子13人、女子19人）、青生野小学校（遠藤真由美校長）では女子1人が、思い出多い学び舎を築立ちました。



1 全校会場で開くくつた卒業証書授与式（鯉川中学校）  
2 在校生と保護者にお子で見送られる卒業生（鯉川小学校）  
3 遠藤校長から卒業証書授与される卒業生（青生野小学校）

新酒の味を確かめる  
「鯉川21」をお披露目



原酒純米吟醸「鯉川21」のお披露目は3月3日、手まめ館で行われ、参加者は新酒の味を確かめました。西山成苗組合が村の農業振興を願ひ、無農薬無化学肥料で「農林21号」を栽培。藤田屋本店（棚倉町）が仕込みました。

多くのご利用に感謝  
村民の店「すまいる」が来店者1万人達成



昨年11月にオープンした村民の店「すまいる」は3月5日、来店者1万人を達成しました。1万人目となった我妻トシ子さん（落合）には、関根商工会長から記念品が手渡されました。我妻さんは「1万人目になるとは思わなかった」と驚きを隠せない様子でした。

卒園児がリズム運動や歌を披露  
さめがわこどもセンターで幼稚園卒園式



一人一人の園児が卒園式で歌を披露

平成25年度幼稚園卒園式は3月19日、さめがわこどもセンターで行われました。式では、第1部として授与式が行われ、卒園児28人（男子15人、女子13人）に鈴木園長から卒園証書を授与。第2部では、卒園児がリズム運動や歌などを保護者の前で披露しました。

感謝の思いを胸に旅立つ  
県立修明高校鯉川校卒業証書授与式



16名が卒業証書を受け取る卒業生

県立修明高等学校鯉川校の卒業証書授与式は3月1日、同校体育館で行われ16人が学び舎を築立ちました。式では、卒業生一人一人に水野校長から卒業証書が手渡されました。卒業生を代表して鈴木真純さんが両親や先生、在校生への感謝などを述べました。

桜に願いを込めて  
村内小・中学生が卒業記念植樹



今年3月に卒業を迎えた小・中学生の卒業記念植樹は3月6日、鯉山公園で行われ、青生野小6年生1人と鯉川小6年生32人、鯉川中3年生36人が参加しました。子どもたちは鯉山公園の「記念植樹エリア」にオオヤマザクラ5本を丁寧に植えました。

梅の木の手入れを学ぶ  
富田地区で梅の木剪定研修会



富田地区夢づくり協議会が地域活性化などを目的に「富田梅千本の里づくり事業」を進めている観光梅園（彦次郎）で3月9日、梅の木剪定研修会を行いました。参加者は質問をするなど、熱心に剪定方法や病虫害防除などの知識を深めました。

村政TOPICS

東京農大生が  
研究成果を発表

東京農産大学研究発表会は3月18日、村公民館で行われ、東京農産大学短期大学部生物生産技術学科の学生が1年間、鯉川村で水稲栽培の実験実践を行った成果を発表しました。研究は、環境型栽培体系を目標とする鯉川村の拠点施設・豊かな土づくりセンター「ゆうきの郷土」が製造するたい肥を使い行われました。化学肥料を使用した場合の収量や品質などとの違いについて研究を重ねました。発表会には、手まめ館の生産者など約五十人が参加し、熱心に学生の発表を聞いていました。



1年間のまとめとして行われた発表会

村政TOPICS

岩野草地区に  
集会所が完成



テープカットで完成を祝う関係者

岩野草地区は年五十四を  
超えるほとんどの集会所が活用  
である一方、集会所が少なく  
工場跡地を借り、集会所  
などに利用していました。そ  
のような中、地区住民の要  
望もあり、財団法人岩野草  
合センターのコミュニティ  
助成事業の採択を受けて建  
設となりました。  
式には、子どもを含めた  
地区住民約五十人が出席、  
テープカット、餅まきを行  
い、完成を祝いました。  
高木知一代表が「地域の  
あらゆる行事に利用した  
い」と式辞を述べ、さらに



# Book

■本の話題  
図書館からおすすめの本をご紹介  
鮫川村図書館 29-1150

**駅物語**  
(朱野綿子著、講談社)  
毎日100万人以上が乗降する東京駅に配属された若菜。弟の夢を知るため、そして自分を助けてくれた5人を探すためだったが、定時発車の奇跡を目の当たりにし、鉄道員の職務に圧倒される。駅を支える人と行き交う人を描いた作品。

**なきむしおにごっこ**  
(おのりえん著、ポプラ社)  
涙がいつか止まった日、ゆずけが不思議な生き物を見たときから、おにごっこは始まっていた。その小鬼を捕まえないと角が取れなくなってしまう。「下見て、めそめそすんな。上見て、どかんと泣けよ」

■第3土曜日は 家族一緒に読書の日



## 静山流静慧会鮫川教場

代表 藤田ヨシエ/会員8名

詩吟に合わせて舞う「詩舞」を行っている静山流静慧会鮫川教場。古田ミエさん(郡山市)と小松千枝さん(石川町)の指導のもと、週一回の練習に取り組みでいます。大会出場のほか、村芸能発表会などへの参加、ボランティアとして福祉施設などで舞を披露しています。踊りの構成がきれいと評判だそうです。詩舞は「男踊り」といわれ、衣装は主に紋付袴。基本姿勢や歩き方などは、人前で披露すること、良い緊張感が味わえ、刺激になっているといえます。また、練習の合間に仲間と話をすることも一つの楽しみです。若い人たちに踊りを伝えられるよう、今後も元気に続けていきたいと話してくれました。

## 良い緊張感を味わいながら舞う

■さめがわを彩る舞い25



DAISUKE SHIMIZU

しみず・大いすけ 昭和63年1月生まれ、赤坂東野子保育園在任。明日香子ども自立の会(家賃)勤務。趣味はスノーボード。「どんなときでも楽しく」を心掛けている。

## 村民【随想】リレー ①

# 清水大翼さん

## 酪農と出会って

間の研修生活を送りました。平成二十四年に鮫川に帰ってきて、自分の牧場をオープンする準備を始めました。今の夢は、牛のびのび暮らし、そこで働く人、訪れた人がリラックスできる牧場をつくることです。そして、牧場内で牛乳をソフトクリームに加工して、多くの人に食べてもらいたいです。おいしいソフトクリームを作るので、できた際はぜひ食べてみてください。牧場への来場も大歓迎です。お待ちしております。

次は、鈴木良二さん(赤坂東野子保育園在任)にバトンタッチ！

何時の世も子供は宝、日常の暮らしを光りあるものにして  
真にうけて作りてみたる外国の野菜にも満つ種の調へは  
雪の下地の土は種一杯  
めて春を待つという  
改めて生の力を養えば  
返る、病院の窓  
一平子  
大愛でし黒松雪に折れまいかと添え木を添と立てはつと  
土手に咲く福寿草成い雪を持て来雪結きて根も尽き来て  
無愛想我を見捨てず訪れる心の内で感謝に堪えず  
テレビにて見る妻雪の映像は想像以上の恐怖も感じる  
川風の寒さに耐えて猫柳銀色に光り目を出しており  
炬燵にて夫の眠れる傍にいて短歌作るも嫌まらずして  
思い出す昭和の妻雪再びと余りに多く捨て場も無きまま  
統計を取り始めてより百二十年妻雪猛成大混乱に  
大学の入試を終えて帰る来る孫に新の風呂湯かし持つ  
記録的大雪災害日本列島に政変連れの此れも想定外か  
妻雪に耐えて咲きたる福寿草雪の際よりほのと春めく  
北條 平

## 俳句

立春にこのプランコやまびおり  
大雪に閉じ込められた猫と鳥  
再稼働だ農産のはざしり春降  
庭先の雪の園まりつるはして  
無人駅客がちらほら雪の中  
百歳を目指し感謝のひなまつり  
フロントに氷の花の広がれり  
凍道をゆずり合いで和む朝  
絵手紙の贈りもやしし路のどう  
春を待つ小鳥の声の透けて来る  
基添えて静分の豆先られおり  
山本五十鈴

## 短歌

難病を見限せしを記念して友は作れる フクロウのキルト  
生きていて良かったねと冗談を交えて流らす友らの笑顔  
耕せばそれなりにある収穫を龍に満たして今朝も降り来  
李という恵みを自然に費して咲く花の一つ白善哉の色  
村外れ何故か風さえ温かく迎えてくれる雪国風に会う  
鈴木良二  
伊藤 春枝  
矢吹 定子  
須藤 幸子  
水野 珠子

若菜の広場 No.112

## Young Plaza

## 高坂美香さん

■今、夢中になっていることは何ですか？

小さいころから小物類が好きで、雑貨を集めたりインテリアなどを見に行ったりしています。

■将来の夢や目標は何ですか？

私は弟との2人姉弟なので、大家族に憧れています。将来、結婚して子どもがたくさんほしいです。

■村に住んでいて感じることや現在の村について思うことはありますか？

出勤するときなどに、近所の人が家族のように「いってらっしゃい」など声をかけてくれます。地域の人たちが親しく温かいと感じ

ます。また、鮫川村にカフェができてよかったです。まだ行ったことがないので、時間があるときに行きたいと思っています。

■鮫川村に要望などはありますか？

街灯が少なく運転していて怖いので、少しでも増やして明るくしてほしいです。また、鮫川村もお年寄りが多いので、デイサービスなどの支援や福祉施設がさらに充実するのいいなと思います。

■次は本郷広貴さん（赤坂東野宇戸草在住）の予定です。

### 地域の人たちが家族のよう



たかさか みか  
平成4年7月24日生まれ 21歳  
A型 しんば  
趣味はおでかけ  
赤坂西野宇上在住

## 学校だより

(114)

鮫川中学校編

### 卒業生による記念植樹

三月六日、森づくり百年委員会主催で記念植樹を行いました。桜の苗木を植樹しました。卒業生の思いが大きく育ち、十年後、二十年后に見事な花を咲かせることを願っています。



### 第67回卒業証書授与式

36名が学舎を巣立つ

三月十三日、卒業式が厳かな雰囲気の中で行われました。三十六名の卒業生が卒業証書を手にし、学舎を巣立つていきました。

在校生を代表して新生徒会長の石井成美さんが送辞、卒業生を代



### 優秀者への表彰

運動賞（三年間無欠席）

菅島峻人、鈴木悠平、鈴木達也、須藤康太、生田目大輝、芳賀弘康、藤田樹、藤田一秋、津井歩、田子真理、生田目莉奈、芳賀亜香理、緑川春香、湯塚彩香

体育文化功労賞

▽Jr. オリンピックB走 須藤第3位、須藤悠太▽漢字検定準2級合格：橋本明寿▽英語検定準2級合格：我妻奈桜

学力テスト三冠王（校内漢字・計算コンクール、部スベリングコンテストの満点合格者）

鈴木悠平、小松由希、橋本明寿、藤井恭輔、武藤貴仁、石井成美、増子美咲、我妻奈桜、関根春歌、橋本街香、鷺野谷海翔

三年間の無欠席とこの一年間の活躍、本当におめでとうございました。

（文：写真／鮫川中学校）

書くことがない日はないと鷹野弘行さん。さきのことでも気づいたことや思ったことを日記に書き記しています。

## 中

学三年生の元日から五十七年間、日記を書き続けている鷹野谷弘行さん。今回、日本農林文学会発行の季刊誌「農民文学」にその一部が掲載されました。「山仕事日記」と題し、定年退職後に山仕事に従事し、日々の作業などを記したものです。中学三年生のとき、「日記は三日坊主」という話を聞き、



「そんなに続けられないのなら挑戦してみよう」と思い立ちました。「何か一つでもやってやろう。そうでなければ生きがいを感ぜられないという思いでした」と当時を振り返ります。そして、あるときから日記を書かないと眠れなくなつたといいます。「どんなに夜遅くても書かすにはいられません。私にとつ

て日記を書くことは、一日三度の食事と同じなんです」と笑います。日記には、天気と風の様子を欠かさず書き、農作業の内容やそのときの情景、「たんぼぼが咲いた」など細かく書き記されています。今後も日記を書き続け、「山仕事日記」第二部も投稿しようと考えているそうです。

あなたの 光る技  
Vol.21  
キブリ



最初は大学ノートに万年筆で書き始めた日記。57年間の日記は全てミカン箱に入れて大切に保管しています。

日記  
鷹野谷弘行さん

さきのや・ひろゆき／富田孝二反田／72歳

1日3度の食事と同じ  
日記が1つの生きがいに

公民館事業のお知らせ

平成26年度に計画している公民館事業をお知らせします。次に紹介する事業以外にも、講座や教室を計画しています。詳細については、戸別に配布するチラシなどで確認してください。

- 趣味・教養向上講座  
陶芸や竹細工など、幅広い趣味・教養に関する要望にお応えする講座です。
- お料理講座  
国籍や内容にとらわれない料理教室を実施します。
- 社会学級  
60歳以上の村内居住者を対象に、年間を通してさまざまな講座などを実施します。
- チャレンジスクール  
村内の学校に通う児童・生徒を対象に、年間を通してさまざまな体験活動を実施します。

村公民館 (村教育委員会教育課) ☎ 49-3151

平成26年度の統計調査

平成26年度に実施を予定している主な統計調査は次のとおりです。統計調査の結果は、さまざまな行政施策の基礎資料として活用されますので、ご理解とご協力をお願いします。

- 平成26年経済センサス基礎調査および平成26年商業統計調査  
調査の期日 平成26年7月1日現在
  - 平成26年工業統計調査  
調査の期日 平成26年12月31日現在
  - 2015年農林業センサス  
調査の期日 平成27年2月1日現在
- 村企画調整課企画振興係 ☎ 49-3115

●男女雇用機会均等法  
「間接差別」の対象範囲が拡大  
平成26年7月1日から改正「男女雇用機会均等法施行規則」が施行され、それに伴い、間接で禁止している「間接差別」の対象範囲が拡大します。  
●男女雇用機会均等法「間接差別」の対象範囲が拡大  
平成26年7月1日から改正「男女雇用機会均等法施行規則」が施行され、それに伴い、間接で禁止している「間接差別」の対象範囲が拡大します。

●国民健康保険の自己負担割合が変更  
70歳から74歳までの方の医療機関の窓口負担は、法律上2割、特例措置により1割となっていました。平成26年度から見直されました。  
平成26年4月2日以降に70歳の誕生日を迎える方(誕生日が昭和19年4月2日以降の方)は、誕生日の翌月(1日生まれの方は誕生日

月)から1割負担となります。ただし、平成26年4月1日までに70歳の誕生日を迎えた方(誕生日が昭和19年4月1日以前の方)は、これまで通り1割負担。一定以上の所得がある方は、引き続き3割負担です。  
●村住民福祉責任保険費 49・3113  
●バス通学利用者に定期券購入費を助成  
村は、村内を走る生活路線バスの通学利用者に定期

券購入費を助成しています。対象となる方は、役場にて申請書を提出してください。  
●対象者 村内に住民登録があり、定期券を購入しバスを利用する通学生  
●対象バス路線 ●福島交通線(宝木経由飯川線) ●飯川線(一畑町行き) ●一畑川線(一畑町行き) ●村営バス(あおぞら号) (一畑町行き)  
●助成額 定期券の半額を上乗せして助成します。  
●定期券販売窓口 ●宝木経由飯川線(一畑・飯川線)

●住宅用太陽光発電システム設置に補助金  
村は、住宅用太陽光発電システムの設置者に対し、補助金を交付します。申請方法や必要書類などの詳細については、役場企画調整課にお問い合わせください。  
●村企画調整課 ☎ 49・3115

●補助金額 1キロワット当たり4万8千円(5キロワット・24万円上限)  
●村企画調整課企画振興係 ☎ 49・3115  
●男女雇用機会均等法「間接差別」の対象範囲が拡大  
平成26年7月1日から改正「男女雇用機会均等法施行規則」が施行され、それに伴い、間接で禁止している「間接差別」の対象範囲が拡大します。

案内

年金

国民年金保険料免除申請期間が拡大

国民年金保険料は、平成26年4月から免除申請できる期間が過去5年うち1ヵ月間までさかのぼって申請ができることになりました(学生納付特例も同様です)。  
●免除申請が遅れると万一の際に障害年金などを受け取れない場合がありますので、速やかに申請してください。なお、前年所得や失業などの状況に応じて審査を行いますので、承認されない場合があります。  
●手続きについては、役場窓口または年金事務所へ申

募集

「福島の桜」をテーマに写真作品を募集

テーマ 福島県内の桜のある風景をとらえたもの  
●作品受付期間 平成26年5月23日(金)必着  
●応募資格 1人3点までとし、資格は問いません。  
●応募条件 ●カラープリント4つ切り●平成22年4月以降に撮影したもので、他団体主催の写真コンテストなどに応募していないものに限りません。タル

ープ展、個展、発表した作品は応募可能です。  
●写真はおおむね日付入りの写真は不可です。  
●デジタルカメラで撮影した場合は、10000万画素以上のものに限りません。  
●合成や変形など事実を改変する画像加工は不可です。  
●入賞は選ばれた作品は、ネガまたはデジタルデータはC・D・Rを提出していただきます。  
●応募方法 募集要項の応募票を作品の裏面に貼って、NHK福島放送局に郵送してください。なお、募集要項についてはNHK福島放送局、郡山支局、いわき支局などで配布していますので、お問い合わせください。

8日は歯の日  
防災無線でむし歯予防を呼びかけます。  
4月の担当は  
学校給食センター 芳賀公美さん (3月25日録音)



●NHK福島放送局 ☎ 24・526・4660  
(平日の午前9時30分から午後6時まで)  
●国家公務員一般職(高卒者)募集  
人事院は、国家公務員採用一般職(高卒者)試験を

実施します。申込方法や受験資格などの詳細については、お問い合わせください。  
●申込受付期間 ●インターネット ●7月2日(水) ●郵送 ●持参:6月23日(日)26日(木)  
●第1次試験 9月7日(日) ●人事院東北事務局 ☎ 22・221・2022

電話番号

飯川村役場 (代表・総務課)  
☎ 0247-49-3111  
FAX 0247-49-2651

住民福祉課  
健康係 49-3112  
住民係・福祉係 49-3113  
農林課 49-3114  
企画調整課 49-3115  
地域保健課  
建設係 49-3116  
環境係 49-3196  
農業委員会 49-3197  
議会事務局 49-3198  
出納室 49-3199

【その他の機関】

教育委員会 49-3151  
図書館 29-1150  
高齢者トレーニングセンター 49-3295  
学校給食センター 49-2113  
こどもセンター(保育園・幼稚園) 29-1010  
国民診療所 49-2028  
はつとほうす・さめがわ 48-2555  
手・まめ・飯 49-2556  
山王の果 48-2848

飯川村公式ホームページ  
<http://www.vil.samegawa.fukushima.jp/>

●今月の納税  
軽自動車税  
※納期限:4月30日(水)

お誕生

2月誕生会・お誕生



お名前 鈴木 大森・男  
年齢 平 28.1.18 生  
住所 東前田  
保護者 大助・さおり

おく  
やみ

2月誕生会・お誕生

住所氏名	月日	年齢
丸谷地 吉成 四郎	2.4	83歳
大平 関根 忠雄	2.7	91歳
田尻 近藤 よし	2.20	92歳
西野沢 芳賀 喜代	2.22	86歳

人の  
動き

3/1現在( )は前月比

人口	3,906人 (+4)
男	1,958人 (+1)
女	1,948人 (+3)
世帯	1,163戸 (-2)

寄付  
寄附

2月受理分・お誕生

- 社会福祉事業のために[金員]…古成正富(丸谷地) 関根裕治(大平) 芳賀文行(西野沢) 鏡川村老人クラブ連合会(我妻陸会長)
- ひだまり荘へ[タオル]…関根英男(余所内) 鏡川村老人クラブ連合会(我妻陸会長)
- 村の事業のために[金員]…たすけあいネット・さめがわ(清水国明会長)

※お誕生・おくやみ・寄付額への掲載を希望されない方は、届け出の際に申し出てください。

■訂正とおわび  
広報さめがわ3月号の赤ちゃんの名前に誤りがありました。正しくは「赤坂凛来くん」です。ここに訂正し、おわび申し上げます。

編/集/後/記

■広報担当3年目の春を迎えました。引き続き、皆さんにご協力いただきながら広報紙を発行していきたいと思っておりますので、よろしくお願ひいたします。■各学校の卒業式では、新たなステージへの立ち立ちは目を輝かせる卒業生の姿がありました。自分自身の卒業式のときとは、違った感動を得ることができました。(前田)

暮らしのカレンダー

◎=休日当番表 [公]=公民館 [図]=図書館 [保]=保健センター  
[ト]=高齢者トレーニングセンター [こ]=こどもセンター

日	月
6	7
13	14
20	21
27	28
4	5

火	水	木	金	土
4/1 ◆送迎バス運行日 (西野・西山・富田方面)	2 ◆送迎バス運行日 (中野・東野方面) ●手・まめ・額定休日	3 ◆送迎バス運行日 (渡瀬・青生野方面) ●すまいる定休日	4 ●こどもセンター保育 始め	5
8 ◆送迎バス運行日 (西野・西山・富田方面)	9 ◆送迎バス運行日 (中野・東野方面) ●入園式[こ] ●筋力づくり教室… 10:00～15:00[保]	10 ◆送迎バス運行日 (渡瀬・青生野方面)	11 ●筋力づくり教室… 10:00～15:00[保]	12
15 ◆送迎バス運行日 (西野・西山・富田方面) ●筋力づくり教室… 10:00～15:00[保]	16 ◆送迎バス運行日 (中野・東野方面) ●やまぶきの会… 10:00～15:00[保]	17 ◆送迎バス運行日 (渡瀬・青生野方面) ●筋力づくり教室… 10:00～15:00[保]	18 ●心配ごと相談… 13:00～15:00[保]	19
22 ◆送迎バス運行日 (西野・西山・富田方面) ●筋力づくり教室… 10:00～15:00[保]	23 ◆送迎バス運行日 (中野・東野方面) ●筋力づくり教室… 10:00～15:00[保]	24 ◆送迎バス運行日 (渡瀬・青生野方面)	25	26
29 田和の日 ◎瑞生病院(瑞町) ☎43-1145 ●図書館休館日 ●トレセン休館日	30 ◆送迎バス運行日 (中野・東野方面) ●筋力づくり教室… 10:00～15:00[保] ●軽自動車税納期限	5/1 ◆送迎バス運行日 (渡瀬・青生野方面) ●すまいる定休日	2	3 憲法記念日 ◎木村医院(大森町) ☎48-3528 ●図書館休館日 ●トレセン休館日 ●ふるさと春まつり
6 振替休日 ◎ふじた循環器科内科 クリニック(瑞町) ☎33-2013 ●図書館休館日 ●トレセン休館日	7 ◆送迎バス運行日 (中野・東野方面) ●手・まめ・額定休日 ●筋力づくり教室… 10:00～15:00[保]	8 ◆送迎バス運行日 (渡瀬・青生野方面) ●1歳6カ月健診… 13:00～[保]	9	10

※行事などの日程は都合により変更になる場合があります。